

平成22年度 第1学年入学

学生募集要項

推薦による選抜

願書受付期間 平成22年1月 6日（水）～1月8日（金）
面 接 日 平成22年1月22日（金）
合 格 発 表 平成22年1月29日（金）

学力検査による選抜

願書受付期間 平成22年2月 1日（月）～2月5日（金）
試 験 日 平成22年2月21日（日）
合 格 発 表 平成22年2月26日（金）

独立行政法人 国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

〒940-8532

新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校学生課教務・入試グループ

Tel: 0258-34-9434・9331

Fax: 0258-34-9339

E-mail: kyoumu@nagaoka-ct.ac.jp

ホームページ: <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

本校の教育理念と学習教育目標

本校では、以下の表に示す教育理念と学習・教育目標を掲げて、教育活動を行っています。
受験に当たっては、ここに示す内容を十分にご理解ください。

教育理念：人類の未来をきりひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成

教育目標

学習・教育目標

準学士課程の教育目標と学習・教育目標

(A) 人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成

(a1) 人文・社会科学に関する基礎知識を学習し理解すること。

(a2) 工業技術と社会、自然環境の係わりについて学習し理解すること。

(a3) 技術者として備えるべき社会的倫理を学習し理解すること。

(B) すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成

(b1) 日本文化についての知識を身につけるとともに多様な国際文化を理解すること。

(b2) 日本語による卒業研究や実験実習の報告書の作成及び発表・討論ができること。

(b3) 多様な国際文化を理解し、英語による基本的コミュニケーション能力を身につけること。

(C) 早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成

(c1) 工学の基礎となる数学・物理学・その他の自然科学の内容に関する基本的な問題が解けること。

(c2) 工学の基礎知識が実際の技術分野でどのように係わっているかについて学習し理解すること。

(D) 工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成

(d1) 専門工学の基礎事項について学習し、基本的な問題が解けること。

(d2) 専門分野の問題解決に必要な装置やソフトウェアなどの工学的ツールについて学習し理解すること。

(d3) 実験実習を通してものづくりの基礎知識と技能を身につけること。

(d4) 実験報告書作成を通して、情報技術の習得及び情報検索能力を身につけること。

(E) 多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成

(e1) 特定の専門科目だけでなく境界分野科目についても学習し理解すること。

(e2) 与えられた課題に対して、解決するために必要な事柄に対する知識と解決手法を身につけること。

(F) 地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成

(f1) 企業等での実習体験を通して、技術者としての心構えや必要とされる技術的知識を理解すること。

(f2) 体験報告書を通して、社会に役立つ技術者として備えるべき能力について考察できること。

(G) 自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成

(g1) 工学的課題について、必要な情報や資料等を自発的に収集する能力を身につけること。

(g2) 与えられた技術的課題の解決を通して、さらに幅広い技術的知識を得る能力を身につけること。

本校のアドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校では、次のような人が入学してくれることを期待しています。

- 1 積極的で、向上心のある人
- 2 工作や「理科、数学、技術・家庭」の勉強が好きな人
- 3 目的を達成するために、いろいろと工夫するのが好きな人
- 4 技術者になって、社会の発展のために役立ちたいと思っている人

長岡工業高等専門学校では、アドミッションポリシーに基づき、第1学年への入学を希望する人のために、次のような入学者選抜を行ないます。

(1) 推薦選抜

- ① 一般推薦（推薦書及び調査書と面接の結果に基づいて選抜します。）
- ② 特別推薦（中学生のときに科学・発明・研究・工作等の分野で受賞経験がある人を対象とし、推薦書及び調査書と面接の結果に基づいて選抜します。）

(2) 学力選抜（調査書と学力検査の結果に基づいて選抜します。）

(3) 帰国子女特別選抜（調査書と学力検査及び面接の結果に基づいて選抜します。）

帰国子女特別選抜の募集要項は、別途作成します。

目 次

I	募集人員	1
II	選抜方法	1
II-A	推薦による選抜	1
II-B	学力検査による選抜	4
III	入学手続き等について	7
IV	注意事項	7
V	出願から入学手続きまでの流れ	9
VI	技術者教育プログラム	10
VII	個人情報の取扱いについて	10
VIII	平成22年度の学力検査による入学者選抜を受験した者の 入試成績の開示について	11
IX	調査書作成要領	12
X	高等専門学校奨学金を希望する皆さんへ〔予約採用〕	14

【参考】

試験会場案内図	卷末
---------	----

本要項に添付されている出願に必要な本校所定用紙等

- ① 入学願書・写真票・受験票
〔裏面：受験生心得、入学願書等記入上の注意事項〕
- ② 調査書
- ③ 推薦書（推薦による選抜志願者用）
- ④ 検定料振込依頼書
- ⑤ 検定料振込済証明書貼付票
- ⑥ 受験票送付用封筒
- ⑦ 出願用封筒

I 募集人員

学 科	入学定員	「推薦による選抜」の募集人員は、各学科とも入学定員の40%程度とします。
機械工学科	40人	
電気電子システム工学科	40人	
電子制御工学科	40人	
物質工学科	40人	
環境都市工学科	40人	
合 計	200人	

II 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦による選抜」と「学力検査による選抜」で行います。

また、「推薦による選抜」では、「一般推薦」と「特別推薦」があり、別々に選抜します。

II-A 推薦による選抜

1. 出願資格

「推薦による選抜」に出願できるのは、平成22年3月に中学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込み、若しくは「文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程」(学校教育法施行規則第95条第2号)を修了見込みの者で、下記の要件を満たしていて、在籍校長の推薦を得た者に限ります。

(1) 一般推薦による場合

- ① 人物が優れており、かつ本校に入学する意志が明確な者
(合格したときは必ず入学し、「推薦による選抜」で合格とならなかつたときは、必ず、「学力検査による選抜」を受験する意志がある者)
- ② 志望学科に対して明確な目的意識、適性、興味・関心及び学習意欲を持っている者
- ③ 調査書の記録が優良であり、「理科」「数学」「英語」の2年・3年の成績が5段階絶対評価で3教科合計24以上になる者

(2) 特別推薦による場合

一般推薦の要件を満たし、かつ科学・発明・研究・工作等の分野で受賞経験のある者

(国・地方公共団体・新聞社・民間団体等主催)

なお、出願資格に疑義がある場合は、願書受付時に在籍校長へ連絡します。

2. 推薦人員

1学校あたりの推薦できる人数に、制限はありません。

3. 出願手続

(1) 願書受付期間

平成22年1月6日(水)～平成22年1月8日(金)

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、1月8日(金)17時必着とします。

(2) 出願書類

入学志願者は、次の表の出願書類等を作成のうえ、在籍する学校を経て、本校所定の出願用封筒により送付してください。在籍校長は、入学志願者全員の分(複数の志願者がいる場合は、出願書類等を志願者ごとに本校所定の出願用封筒に入れる。)を一括して持参又は「書留郵便」で送付してください。

出願書類が受理された入学志願者には、「受験票」を送付します。

[出願書類一覧]

出願書類	摘要
①入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
②写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③受験票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④調査書	本校所定の用紙により、在籍又は出身校長が「 IX 調査書作成要領 」(12 ~ 13 ページ) に従って作成してください。
⑤推薦書	本校所定の用紙により、在籍校長が作成してください。 「特別推薦」で応募する場合、受賞経験がわかる書類を添付し、当該コンテスト等の名称と規模(応募総数)、受賞名と単独応募・グループ応募の別、各賞の件数配分等について、わかる範囲で記載してください。(※下記参照) (特別推薦で申請する場合の添付書類) ・当該コンテスト等の要項の写し ・賞状の写し
⑥入学検定料 検定料振込済証 明書貼付票	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、平成21年12月18日(金)～平成22年1月8日(金)の間に金融機関(ゆうちょ銀行を除く)で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。
⑦受験票送付用 封筒	本校所定の封筒に、 <u>必ず本人の住所・氏名・郵便番号</u> を記入し、380円分の切手を貼付してください。受験票等の送付(簡易書留)に使用します。

※推薦書(特別推薦)の記載例

受賞経験※ (特別推薦の場合のみ記入)	(1) 当該コンテスト等の名称と規模(応募総数) 全国〇〇ものづくりコンテスト新潟県大会出場(100件) (2) 受賞名/単独応募・グループ応募の別 最優秀賞/単独応募 (3) 各賞の件数配分 最優秀賞1、優秀賞2、特別賞1 (4) その他(特記事項があれば、記述してください。)
------------------------	--

(3) 成績一覧表

在籍校長は、各都道府県が定める「平成22年度公立高等学校入学者選抜要項」により成績一覧表を作成する場合には、平成22年1月8日(金)までに送付してください。

(4) 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課教務・入試グループ

TEL: 0258-34-9434・9331 FAX: 0258-34-9339

4. 出願手続に関する留意事項

(1) 特別推薦について

特別推薦の募集人員は、「推薦による選抜」の募集人員（各学科とも入学定員の40%程度）のうち、各学科とも若干名です。また、特別推薦で合格とならなかった場合は、一般推薦として取り扱います。

(2) 「推薦による選抜」では、「第1志望」学科について選抜を行います。

ただし、「推薦による選抜」で合格とならなかった者は「学力検査による選抜」を受験することになりますので、その場合を考慮して、「第2」「第3」の志望学科を記入してください。「第2」「第3」の志望学科がないときは、「なし」と記入してください。

(3) 入学願書が受理された後に、志望学科を変更することはできません。

(4) 出願書類に事実と異なる記載があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

5. 選抜方法

(1) 選抜方法

選抜は、以下の3つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 推薦書の内容
- ② 調査書の内容
- ③ 本校が課す「面接」の結果

ア. 一般推薦

- ・1人5分程度の個人面接を実施します。

イ. 特別推薦

- ・受賞した内容についての口頭によるプレゼンテーションを含め、1人10分程度の個人面接を実施します。
- ・プレゼンテーションの時間は5分以内とします。
- ・プレゼンテーションでは、補助器具として面接室に用意されたホワイトボードを使用することができますが、作品・資料・発表用メモ等の面接室への持ち込みは一切できません。

(2) 面接

① 日 時：平成22年1月22日(金) 9時30分から

② 試験会場：次の3会場で行います。

ただし、特別推薦の会場は、長岡会場のみです。

長岡会場	長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）
新潟会場	新潟コンベンションセンター（朱鷺メッセ） (新潟市中央区万代島6番1号)
上越会場	上越教育大学 学校教育実践研究センター (上越市西条町1-7-2)

(3) 時間割

受付	8:50～9:10
面接	9:30～

なお、受験を取りやめた場合は、必ず学生課教務・入試グループ（表紙に記載）へ連絡してください。

6. 合格発表

(1) 日 時：平成22年1月29日(金) 10時

(2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関

(3) 発表方法：合格者の「受験番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受験番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

なお、原則として在籍学校長宛に、受験番号、氏名、合否結果を文書により通知することとしていますが、この通知に同意できない場合は、その旨「入学願書」の所定の欄に記入してください。

7. 入学確約書

合格者には、合格通知書とあわせて入学確約書の用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ、平成22年2月8日(月)(必着)までに郵送等で提出してください。

また、入学確約書を提出した合格者には、2月下旬に入学手続きに関する資料を送付します。

8. 「推薦による選抜」で合格とならなかった場合

「推薦による選抜」で合格とならなかった入学志願者は、「学力検査による選抜」を受験してください。

なお、「学力検査による選抜」においては、「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者として取り扱います。

(1) 期 日：平成22年2月21日(日)

(2) 入学願書など：提出する必要はありません。入学検定料も不要です。

(3) 詳 細：「II-B 学力検査による選抜」をお読みください。

II-B 学力検査による選抜

1. 出願資格

学力検査による選抜に出願できるのは、次のいずれかに該当する者です。

(1) 中学校を卒業した者(平成22年3月卒業見込みの者を含む)

(2) 中等教育学校の前期課程を修了した者(平成22年3月修了見込みの者を含む)

(3) 「学校教育法施行規則第95条」によって、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続

(1) 願書受付期間

平成22年2月1日(月)～平成22年2月5日(金)

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、2月5日(金)17時必着とします。

(2) 出願書類

次の表に示した書類を提出してください。

提出の方法は、

① 前記「1. 出願資格 (1) (2)」に該当する入学志願者は、次の表の出願書類等を作成のうえ、在籍または出身の学校を経て、本校所定の出願用封筒により送付してください。在籍または出身学校長は、入学志願者全員の分(複数の志願者がいる場合は、出願書類等を志願者ごとに本校所定の出願用封筒に入れる。)を一括して持参又は「書留郵便」で

送付してください。

- ② 前記「1. 出願資格 (3)」に該当する入学志願者は、本校に出向いて手続きを行ってください。出願書類が受理された入学志願者には、「受験票」を送付します。

[出願書類一覧]

出願書類	摘要
①入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
②写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③受験票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④調査書	本校所定の用紙により、在籍又は出身校長が「 IX 調査書作成要領 」(12 ~ 13 ページ) に従って作成してください。
⑤入学検定料 検定料振込済証明書貼付票	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、平成22年1月22日(金)~平成22年2月5日(金)の間に金融機関(ゆうちょ銀行を除く)で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。
⑥受験票送付用封筒	本校所定の封筒に、 <u>必ず本人の住所・氏名・郵便番号</u> を記入し、380円分の切手を貼付してください。受験票等の送付(簡易書留)に使用します。

(3) 成績一覧表

在籍校長は、各都道府県が定める「平成22年度公立高等学校入学者選抜要項」により成績一覧表を作成する場合には、平成22年2月5日(金)までに送付してください。

なお、平成21年3月以前に中学校を卒業した入学志願者については必要ありません。

(4) 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課教務・入試グループ

TEL: 0258-34-9434・9331 FAX: 0258-34-9339

3. 出願手続に関する留意事項

(1) 志望校

出願にあたり、入学願書の「第一志望校」欄のいずれか1つに必ず○印を付けてください。

「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者とは、選抜の結果、本校に合格した場合に必ず入学する意思のある者ことをいいます。

(2) 志望学科

本校の5つの学科(機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科)の中から、「第1」から「第3」までの志望学科を記入してください。「第2」「第3」の志望学科がないときは、「なし」と記入してください。

(3) 入学願書が受理された後に、「第一志望校」や「志望学科」を変更することはできません。

(4) 出願書類に事実と異なる記載があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

4. 選抜方法

(1) 選抜は、以下の2つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 調査書の内容
- ② 学力検査の成績

調査書と学力検査の配分は下表のとおりです。

調査書	学力検査
300	700 (5科目を均等に評価します)

主に「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者から選抜します。

「第一志望校」を「他の高等学校等」とする入学志願者からも、若干名選抜します。

(2) 学力検査

- ① 科 目：理科・英語・数学・国語・社会
- ② 日 時：平成22年2月21日(日) 9時30分～15時30分
- ③ 試験会場：以下の3会場で行います

長岡会場	長岡工業高等専門学校 (長岡市西片貝町888番地)
新潟会場	新潟コンベンションセンター(朱鷺メッセ) (新潟市中央区万代島6番1号)
上越会場	上越教育大学 学校教育実践研究センター (上越市西条町1-7-2)

- ④ 試験中に使用できる物
 - ア. 筆記用具(黒の鉛筆又はシャープペンシル)
 - イ. 消しゴム
 - ウ. 鉛筆削り

⑤ 時間割

検査等		時 間
受 付		8:50～ 9:10
1	理 科	9:30～10:20
2	英 語	10:40～11:30
3	数 学	11:50～12:40
4	国 語	13:30～14:20
5	社 会	14:40～15:30

※昼食は、持参してください。(長岡会場は学生食堂を利用することもできます。)

なお、受験を取りやめた場合は、必ず学生課教務・入試グループ(表紙に記載)へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日 時：平成22年2月26日(金) 10時
- (2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関
- (3) 発表方法：合格者の「受験番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受験番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

なお、原則として在籍又は出身の学校長宛に、受験番号、氏名、合否結果及び合格学科名を文書により通知することとしていますが、この通知に同意できない場合は、その旨「入学願書」の所定の欄に記入してください。

III 入学手続き等について

1. 入学手続き

(1) 日時・場所

- ① 推薦による選抜及び学力検査による選抜（「第一志望校」が「長岡工業高等専門学校」）の合格者

平成22年3月10日（水）10時～12時

長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）

- ② 学力検査による選抜（「第一志望校」が「他の高等学校等」）の合格者

平成22年3月15日（月）10時～11時

長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）

(2) 内容

合格者は、入学手続き（入学料の納付等）を行い、入学許可書の交付を受けてください。指定された日時に入学手続きを行わなかった場合は、入学の意思がないものとして扱います。

※ 入学手続きに関する資料は、事前に郵送しますので、熟読のうえ、手続きを行ってください。

2. 納入経費

(1) 入学料 84,600円

（既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しません）

(2) 授業料 234,600円（年額）

- ① 前期分117,300円、後期分117,300円に分けて納入していただきます。

- ② 前期分授業料は、指定口座からの引き落としとなります。（期日未定）

- ③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

IV 注意事項

1. 入学願書等

(1) 記入の誤りや漏れがある入学願書は受理できません。

(2) 受理した出願書類は、返却できません。

(3) 振込済の検定料は、次の場合を除き返却できません。

- ① 払い込んだが出願しなかった（受理されなかった）場合

- ② 二重に払い込んだ場合

(4) 推薦書及び調査書の様式については、本校ホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

2. 受験生心得

受験票の裏面に「受験生心得」が記載してあります。受験の前によく読んでおいてください。

3. 駐車場

各試験会場では、駐車場の確保が困難なため、受験生を自家用車で送迎することは避け、バスなどの公共交通機関を利用してください。

4. 上履き

上履きの必要はありません。

5. 宿泊施設

受験のための宿泊施設の提供やあっせんは行いませんので、必要な人は各自確保してください。

6. 身体に障がいがある者あるいは発達障害者支援法で規定する障がいがある者が出願する場合について

本校に入学を志願する者で、身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障がいの程度）がある、あるいは発達障害者支援法で規定する障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮が必要な場合は、事前相談書（様式任意）に次の内容を記載し、平成21年12月4日（金）までに本校学生課教務・入試グループに申し出てください。身体の障がいの程度が身体障害者手帳の等級で1～2級の場合は、上記期限に関わらず、できるだけ早めにご相談ください。ただし、申し出の内容によっては、受験日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがあります。

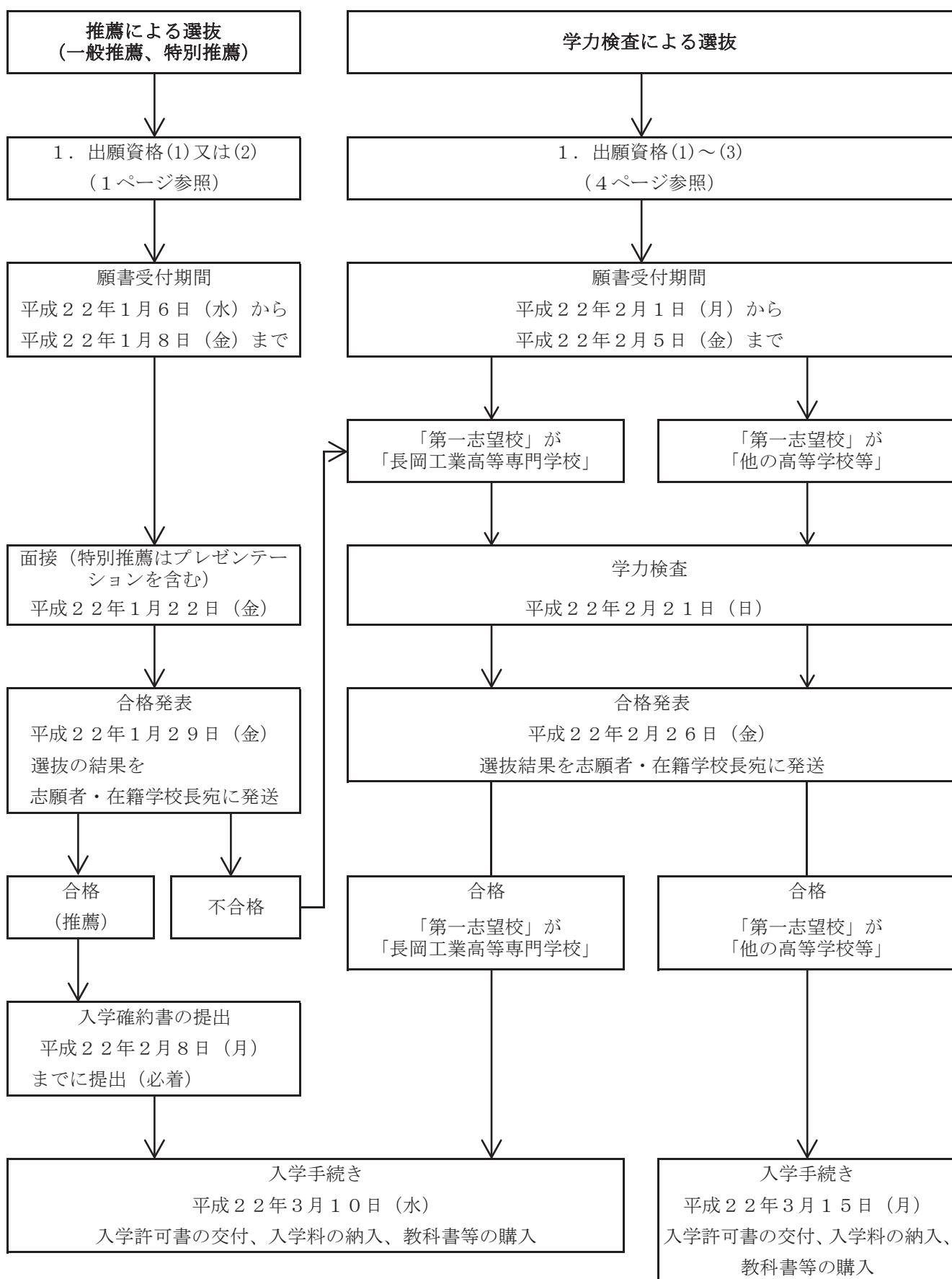
- ① 志望学科
- ② 障がいの種類・程度
- ③ 受験上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況 等

※事前相談書には、医師による診断書あるいは身体障害者手帳の写しを添付してください。

[参考] 学校教育法施行令第22条の3（抜粋）

区分	身体障がいの程度
視覚障がい者	両眼の視力が概ね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者	両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することができないもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は著しく困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

V 出願から入学手続きまでの流れ



VI 技術者教育プログラム

長岡高専では、平成16年4月に、日本技術者教育認定機構（JABEE, Japan Accreditation Board for Engineering Education; <http://www.jabee.org/>）の基準に対応するための技術者教育プログラム（生産システム・環境工学プログラム）を設定し、認定を受けています。

この教育プログラムは、本校の学科第4, 5学年と専攻科第1, 2学年の4年間のカリキュラムで構成されており、4つの学年に在籍する全ての学生を対象としています。

生産システム・環境工学プログラムについての詳細は、本校のホームページをご覧ください。
(<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/gaiyo/251.html>)

卒業後に本校の専攻科に進学する学生は、JABEE認定プログラムの修了者としての資格を取得するために、次の3項目のすべてを満たすことを目指します。

- ① 本校専攻科の修了
- ② 大学評価・学位授与機構からの「学士（工学）」の取得
- ③ JABEE認定プログラムの修了

VII 個人情報の取扱いについて

本校では「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）」に基づき、保有している個人情報について以下のとおり適正に取り扱います。

1. 本校で個人情報を保有するに当たっては、法令の定める業務を遂行するための必要な場合に限ります。
2. 本校が個人情報を取得する場合は、本人に対し利用目的を明らかにして取得します。
3. 本校で保有している個人情報は、厳正な管理下で安全に保管します。
4. 本校が保有する個人情報について、法令に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために自らが利用し、また、第三者に提供することはありません。

なお、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

Ⅷ 平成22年度の学力検査による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について

受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

1. 申請者

学力検査による入学者選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

2. 開示内容

- (1) 学力検査の科目別得点
- (2) 志望学科におけるランク

(注1) 開示する「志望学科におけるランク」は、合格者は合格学科におけるランク、不合格者は第一志望学科におけるランクが対象となります。

(注2) 推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

3. 申請期間

平成22年3月5日(金)から4月30日(金)までとします。

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00~12:00, 13:00~16:00)

4. 申請に必要な書類

- (1) 長岡工業高等専門学校入試成績開示申請書(学生課に用意してあります。)
- (2) 本校受験票

5. 申請方法

開示を請求する受験者本人が来校し、本校の受験票(コピーは不可)を提示し、学生課の窓口で申請してください。申請の際には印鑑(シャチハタなどのスタンプ印は不可)が必要です。

6. 開示の方法

入試成績通知書を窓口で手渡します。

7. 開示手数料

開示手数料は無料です。

8. 問い合わせ先

不明な点などがありましたら、学生課教務・入試グループ(表紙に記載)にお問い合わせください。

IX 調査書作成要領

調査書の記入について

記載事項、記載要領等は、中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という。）及び各都道府県が定める「平成22年度公立高等学校入学者選抜要項」に準じますが、次の点に留意して記入してください。

なお、各都道府県が定める「平成22年度公立高等学校入学者選抜要項」により、各中学校で作成した調査書が、本校「調査書」の『生徒氏名』等の欄から（＝より下の部分）の各項目を網羅していれば、その調査書を貼付して作成したものに、中学校長の職印を押印したものでも構いません。

1. 「志願先」の欄

本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、「第1」から「第3」までの志望学科を記入してください。

「第2」「第3」の志望学科がないときは、「なし」と記入してください。

2. 「成績一覧表作成の有無」の欄

各都道府県が定める「平成22年度公立高等学校入学者選抜要項」による成績一覧表の作成の有無について、該当するものを○で囲んでください。

3. 「一覧表番号」の欄

中学校名と上記2.で成績一覧表を作成する場合は、成績一覧表に付された当該生徒の番号を記入してください。成績一覧表を作成しない場合でも、中学校名は必ず記入してください。

4. 「生徒氏名」、「性別」、「生年月日」の欄

生徒本人の氏名、性別、生年月日を記入してください。

5. 「卒業年月」の欄

卒業又は卒業見込みの年月を記入してください。「卒業 卒業見込」については、該当するものを○で囲んでください。

6. 「各教科の学習の記録」の欄

（1）平成21年度卒業見込みの生徒

- ① 「第3学年の観点別学習状況」は、3年における観点別学習状況の評価を「評価」欄に記入してください。この場合、「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとし、評価できない場合は空欄とせず斜線を引いてください。
- ② 「評定」の1、2年の欄には、指導要録の各教科の5段階評定を転記してください。3年の欄には、各都道府県が定める「平成22年度公立高等学校入学者選抜要項」の基準により、調査書作成時までの評定を、絶対評価による5段階評定で記入してください。ただし、不登校や特別支援学級等への在籍により、所定の欄に評定を記入することができない教科は、記入せずに空欄のままでし、☆欄にその理由を記載してください。なお、その場合、副申書（様式自由）を添付することができます。
- ③ 選択教科の評定については、教科の欄に履修した教科名とその教科を履修した学年の欄に評定を記入してください。

選択教科の評定は、A、B、Cの3段階とし、その評定は絶対評価に基づくものとします。この場合、「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとします。

④ 学年により履修しなかった教科がある場合には、該当欄に斜線を引いてください。

(2) 平成20年度以前の卒業生

- ① 各教科の1・2・3年の成績は、指導要録の5段階評定を転記してください。ただし、不登校や特別支援学級等への在籍により所定欄に転記することができない場合には、記入せずに空欄のままとし、☆印欄に指導要録の記載事項を転記してください。なお、その場合、副申書を添付することができます。
- ② 選択教科については、教科名及び評定を記入してください。
- ③ 学年により履修しなかった教科のある場合には、該当欄に斜線を引いてください。

7. 「総合的な学習の時間の記録」の欄

取組の内容（テーマ等）と取組状況を簡潔に記入してください。

8. 「特別活動等の記録」の欄

中学校3年間の学級活動、生徒会活動、部活動（全国大会や県大会等の出場を含む）及び学校行事における生徒の校内の活動状況について、主な事実の記録を具体的に記入してください。「その他」については、英語検定や漢字検定など、上記以外の活動を記入してください。なお、記入事項のない場合は、「特記事項なし」と記入してください。

ただし、平成20年度以前の卒業生については、卒業時の指導要録に基づき記入してください。

9. 「行動の状況」の欄

指導要録に基づき、各項目ごとに行動の状況を評定し、該当欄に○印を記入してください。ただし、「向上心」及び「寛容・協力性」の欄は斜線を引いてください。

10. 「出欠の記録」の欄

平成21年度卒業見込みの生徒の3年の欠席日数は、推薦選抜志願者、学力選抜志願者とともに、平成21年12月末現在の日数としてください。なお、「欠席の主な理由」は、各学年において欠席日数が10日以上のものについて記入してください。ただし、記入事項のない場合は斜線を引いてください。

11. 「総合所見」の欄

各教科及び総合的な学習の時間の学習の状況や行動の状況について、総合的に見た場合の生徒の特徴及び指導上留意すべき事項を記入してください。また、地域のスポーツ団体やボランティア団体に所属するなどして行っている校外の諸活動について、顕著な実績等があれば記入してください。なお、入学者選抜の資料として、特に本校に知らせておく必要がある事項及び入学後留意する必要がある事項等があれば、この欄に記入してください。

12. 「記載者 職・氏名」の欄

記載者の職と氏名を記入してください。

13. 「校長氏名」等

調査書の作成年月日、学校名、校長氏名を記入し、職印を押印してください。

平成21年4月

X 高等専門学校奨学金を希望する皆さんへ【予約採用】 第一種奨学金（無利息）

独立行政法人 日本学生支援機構
TEL 03-3269-4261（大代表）

日本学生支援機構では、高等専門学校に進学後、奨学金を希望する人を対象に、進学前に予約採用候補者の募集をしています。申込資格及び申込時期等は下記のとおりです。

記

1. 申込資格

中学校、中等教育学校の前期課程並びに盲・ろう・養護学校の中等部（以下「中学校」という。）の第3学年に在学し、平成22年4月に高等専門学校へ進学する希望を持っている者で、特に優れた資質を有し、経済的理由により著しく修学困難な者。

2. 申込時期

10月初旬～11月末

3. 申込手続

- (1) 現在通っている中学校を通じ、申込書類一式（申込案内、申込書等）を「日本学生支援機構」に請求してください。
- (2) 申込案内に従って必要書類を整え、現在通っている中学校に提出してください。

4. 申込から奨学金振込まで

- (1) 中学校長の推薦を受け、選考の結果「予約採用候補者」として決定します。
＊申込者が全て候補者となるわけではありません。
- (2) 高等専門学校へ進学後、所定の手続を経て、奨学金の振込が開始されます。

5. 貸与月額

進学後、毎月貸与される額は次表のとおりです。（平成21年度現在）

区分	自宅通学	自宅外通学	通学区分なし
国公立	21,000円	22,500円	10,000円
私立	32,000円	35,000円	10,000円

- （注）1. 申込手続は全て、現在通っている中学校を通じて行ってください。
2. この申込によって、高等学校での奨学金を受給することはできません。（各都道府県で行っている高等学校奨学金の予約採用とは異なるものです。）

長岡工業高等専門学校 平成22年度
第1学年入学願書

受験番号	①選抜区分		一般推薦・特別推薦・学力選抜	
②第一志望校	長岡工業高等専門学校	第一志望校とする学校に必ず ○印を記入してください		
③志望学科	第1志望	工学科		
	第2志望	工学科		
	第3志望	工学科		
ふりがな	男 ・ 女	⑥入学した場合の入寮希望		
⑤氏名		する・しない・ わからない		
生年月日		平成 年 月 日 生		
本人	現住所	〒 電話() -		
	出身学校	都道府県	国・県・市 町・村・私立 中学校	立
	平成 年 月	卒業見込・卒業		
	電話() -			
中学校卒業後の学歴・職歴				
⑦保護者連絡先	氏名	本人との 続柄		
	現住所	〒 電話() -		
⑧在籍学校長等通知同意	在籍学校長等への合否結果通知に 同意する · 同意しない			

1. 裏面の「記入上の注意事項」を熟読し、記入してください

2. 受験番号欄以外は全て記入してください。

切り
り
は
な
き
な
い
と
ど

長岡工業高等専門学校 平成22年度
第1学年入学写真票

受験番号		
①選抜区分	一般推薦・特別推薦 学力選抜	
③志望学科	第1志望	工学科
	第2志望	工学科
	第3志望	工学科
④試験会場	[推薦] 長岡・新潟・上越 [学力] 長岡・新潟・上越	
出学校	立 中学校	
ふりがな		
⑤氏名		

写真貼付
(全体的にのりをつける)
1. 無背景、上半身脱帽正面向きで、出願前3か月以内に撮影したもの
2. サイズは、4cm×3.5cm

長岡工業高等専門学校 平成22年度
第1学年入学受験票

写真貼付
(全体的にのりをつける)
1. 無背景、上半身脱帽正面向きで、出願前3か月以内に撮影したもの
2. サイズは、4cm×3.5cm

受験番号		
④試験会場	[推薦] 長岡・新潟・上越 [学力] 長岡・新潟・上越	
⑤氏名		
・推薦による選抜		
平成22年 1月22日(金)	面接	9:30~
・学力検査による選抜		
平成22年 2月21日(日)	理科	9:30~10:20
	英語	10:40~11:30
	数学	11:50~12:40
	昼食・休憩	
	国語	13:30~14:20
	社会	14:40~15:30

注意

- この受験票は、推薦・学力検査いずれの場合にも必ず携帯すること
- 本票を忘れたとき、又は紛失したときは、ただちに学生課教務・入試グループに届け、仮受験票の交付を受けること
- 裏面の「受験生心得」を熟読のこと

高
契
専
印

受験生心得

面接・試験当日は、8時50分から9時10分までの間に受付を済ませ、受験生控室（推薦）又は、検査室（学力）に入室してください。

（学力検査）

1. 検査室では、受験票と同一番号の席に着き、受験票を右上においてください。
2. 試験中に使用できるもの
 - ・黒鉛筆又はシャープペンシル
 - ・消しゴム
 - ・鉛筆削り
3. 問題は、検査開始5分前に配り始めますが、開始の合図があるまで触れないようにしてください。
4. 遅刻者は、検査開始後20分まで入室を認めます。
5. 不正行為のあった場合は、退室を命じられ、全科目の検査を無効とします。

入学願書・写真票・受験票の記入上の注意事項

- 本人が、記入してください。
- 黒又は、青のボールペン（万年筆）で、はっきりと書いてください。
- 『受験番号』欄は、何も書かないでください。
- 事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。

- ①『選抜区分』欄は、該当する選抜の種別を○で囲んでください。
- ②『第一志望校』欄は、いずれか1つに必ず○印を記入してください。
- ③『志望学科』欄は、5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、「第1」から「第3」までの志望学科を記入してください。
- ④『試験会場』欄は、推薦及び学力それぞれについて受験を希望する試験会場を○で囲んでください。

なお、推薦志願者については、学力を受験する場合の試験会場についても○で囲んでください。ただし、「推薦による選抜」の「特別推薦」志願者は、推薦の試験会場は「長岡」を○で囲んでください。

- ⑤本人の『氏名』欄は、戸籍上の氏名を正確に書いてください。
- ⑥『入学した場合の入寮希望』欄は、本校に入学した場合、自宅からの通学が困難なため、学生寮への入寮を希望するかどうかを、○で囲んでください。

なお、この欄は、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものであり、入学者の選抜に一切関係ありません。

- ⑦『保護者連絡先』欄は、受験に際して、本人の連絡先以外に緊急連絡がとれる保護者の連絡先（携帯電話可）を記入してください。（現住所は本人と異なる場合に記入してください。）
- ⑧『在籍学校長等通知同意』欄は、合否結果を在籍（出身）学校長宛に通知することについての同意を確認するものです。どちらか一方を○で囲んでください。

調査書

※受験番号

志願先	平成22年度 長岡工業高等専門学校	第1志望	工学科			成績一覧表作成の有無		有・無(該当を○で囲む)			
		第2志望	工学科			一覧表番号		中学校 番			
		第3志望	工学科								
ふりがな 生徒名		性別	生年 月日	平成 年 月	日生	卒業 年月	平成 年 月	卒業 見込			
各 教 科 の 学 習 の 記 録	項目 教科	第3学年の観点別学習状況			評定		選 択 教 科 ☆	教科		評定	
	国語	観点	評価	1年	2年	3年		※	1年	2年	3年
	国語	国語への関心・意欲・態度									
		話す・聞く能力									
		書く能力									
		読む能力									
		言語についての知識・理解・技能									
	社会	社会的事象への関心・意欲・態度									
		社会的な思考・判断									
		資料活用の技能・表現									
		社会的事象についての知識・理解									
	数学	数学への関心・意欲・態度									
		数学的な見方や考え方									
		数学的な表現・処理									
		数量、図形などについての知識・理解									
理科	自然事象への関心・意欲・態度										
	科学的な思考										
	観察・実験の技能・表現										
	自然事象についての知識・理解										
音楽	音楽への関心・意欲・態度										
	音楽的な感受や表現の工夫										
	表現の技能										
	鑑賞の能力										
美術	美術への関心・意欲・態度										
	発想や構想の能力										
	創造的な技能										
	鑑賞の能力										
保健体育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度										
	運動や健康・安全についての思考・判断										
	運動の技能										
	運動や健康・安全についての知識・理解										
技術・家庭	生活や技術への関心・意欲・態度										
	生活を工夫し創造する能力										
	生活の技能										
	生活や技術についての知識・理解										
英語	コミュニケーションへの関心・意欲・態度										
	表現の能力										
	理解の能力										
	言語や文化についての知識・理解										
総合的な学習の時間の記録							総合所見				
特別活動等の記録	学級活動										
	生徒会活動							記載者 職・氏名			
	部活動							平成 年 月 日 記載事項に誤りのないことを証明します。 学校名 校長氏名			
	学校行事										
	その他										

(※受験番号は記入しないこと)

校長職印

受験番号

推 薦 書

(一般推薦・特別推薦) ※推薦する区分を○で囲んでください。

平成 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

学 校 名
校 長 名

職印

下記の者は、貴校

工学科への入学が適当と認められるので、推薦します。

記

ふりがな
氏 名

平成 年 月 日生 (男・女)

推 薦 理 由

志 望 の 動 機	
人 物 所 見	
受賞経験※ (特別推薦の 場合のみ記入)	<ul style="list-style-type: none">(1) 当該コンテスト等の名称と規模 (応募総数)(2) 受賞名／単独応募・グループ応募の別(3) 各賞の件数配分(4) その他 (特記事項があれば、記述してください。)

※ 特別推薦で申請する場合は、出願資格 (2) に示した分野での受賞経験がわかる書類 (要項の写し及び賞状の写し) を添付し、当該コンテスト等の名称と規模 (応募総数)、受賞名と単独応募・グループ応募の別、各賞の件数配分等についてわかる範囲で記載してください。

検定料振込済証明書貼付票

枠の中に、取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。

※本人保管用の「受取書」は貼り付けないでください。

ここに検定料振込済証明書を貼ってください。

試験会場案内図

[新潟会場]

推薦：平成22年1月22日（金）
学力：平成22年2月21日（日）

会場：新潟コンベンションセンター
(朱鷺メッセ)
(新潟市中央区万代島6-1)



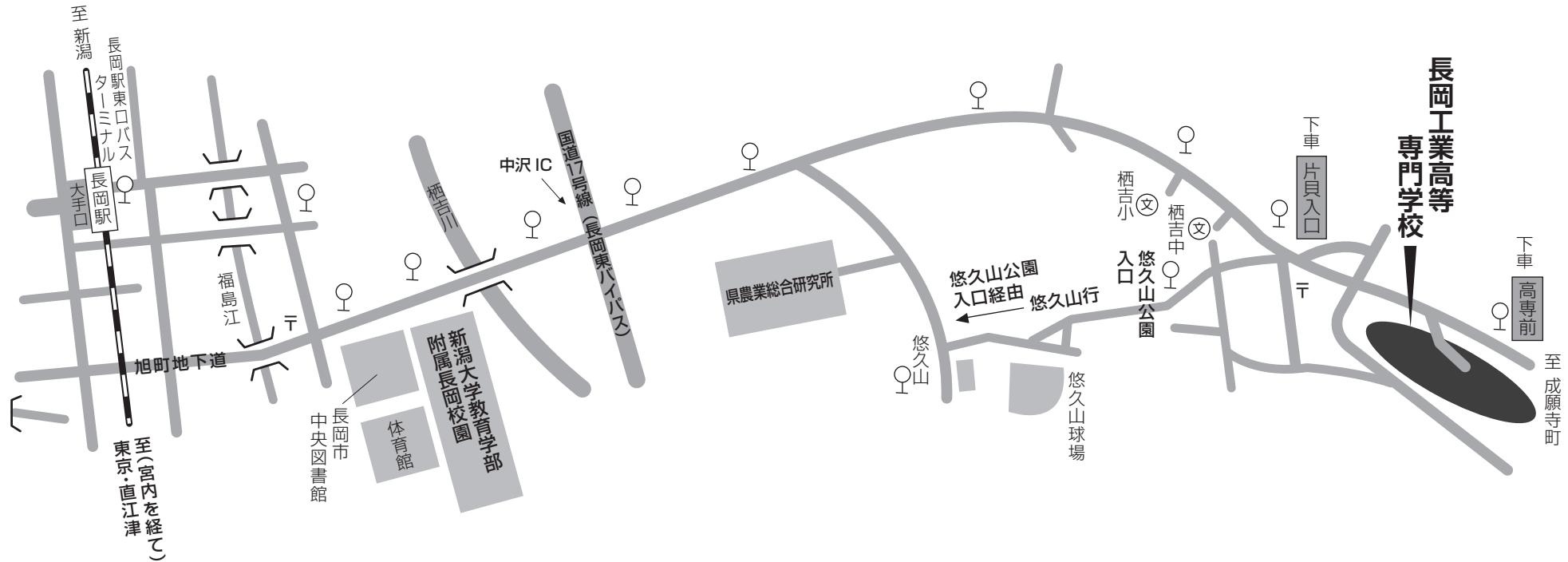
[上越会場]

推薦：平成22年1月22日（金）
学力：平成22年2月21日（日）

会場：上越教育大学 学校教育実践
研究センター
(上越市西条町1-7-2)



長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内



☆ 学校所在地

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

TEL (0258) 32-6435 (代表)

☆ 交通案内

- ① J R 長岡駅東口バスターミナル 1番、2番

(1)「悠久山（悠久山公園入口経由）」行（15分～20分間隔） 片貝入口下車 徒歩約7分

(2)「成願寺（悠久山経由）」行（1日5～6往復） 高専前下車 徒歩約2分

② J R 長岡駅東口からタクシー 約10分